

… 第243回 教養講座「地元学を考える」…

＜共催＞ NPO 法人シャローム
一般社団法人シャローム福祉会

「方言と民話」

講師：渡部 八重子氏

ふくしま民話茶屋の会 顧問

日時 2024年7月20日（土）

13：30 ～ 15：00

場所 如春荘（旧福島大学経済学部寮）福島市森合

参加費 500円

参加者 20名

※ シャロームホームページユージュエーブ (<http://nposhalom.net/>) より後日配信

＜講演内容＞

私の語り部の原点は会津の勝常村の囲炉裏でばあちゃんから桃太郎やかちかち山などのおとぎ話を聞かせてもらったこと。そして村の川の淵や岩など残っていた伝説を父が聞かせてくれたことでした。キツネやタヌキ、ヘビに例えて、人間のあるべき姿を次の世代に語り聞かせることで繋いでいたのでしょう。その中心はむらの方言とその響き・・・ことばの一つがすべてを表すことも度々。方言をあらためて意識しお届けします。

＜プロフィール＞：渡部 八重子（わたなべ やえこ）氏

昭和11年、河沼郡湯川村（旧勝常村）生まれ。昭和32年大和農芸家政短大（現 大和学園聖セシリア短大）卒業。昭和32年から平成8年までJA福島中央会に勤務。一貫して、農村女性の社会的経済的地位の向上と、農家・農村の生活福祉に取り組む。やがてはJAを超えて、「ふくしま市女性団体連絡協議会」の3代目会長を勤め、消費、健康、文化、政治と、多様な面から市全体での女性の地位向上に務める。

2001年に、「うつくしま福島未来博覧会」が開催された際、パビリオンの一つ「からくり民話茶屋」の語り部養成講座を受けることになり、「ふくしま民話茶屋の会」会長、語り部となる。

2001年、福島市観光課が「ふくしまの花とみ」をPRするために募集をした作文集に感銘を受け、「花見山案内実行委員会」を立ちあげる。以降花見山公園で案内人活動を実施。

現在、「ふくしま民話茶屋の会」の顧問を務める。

申し込み

出席 ・ 欠席

お名前

電話番号

ご住所

FAX

・7月17日（水）までにご返信いただければ幸いです。

シャローム事務局

TEL：070-5474-4166

FAX：024-525-8285